

よりそう

Side by Side



第147号

編集責任：中村

編集担当者
三好・キャシ

喜ばる支援物資

「あんびしやす」・大島さんチームに参加して



一端、物資をおろす
(釜石の中継基地で)

1/19(木)、外に出る活動の最終日。遠野まごころネットの構成団体の一つ「あんびしやす」代表の大島さんに率いられて、3人の個人ボランティアが参加。4人で行く。町経織の物資倉庫へ行き、11人で物資を積み込む。

冬物衣料とハズタレ、シヤサを積み込む。まず大槌町のまごころの畑へ行き、コロン屋さんにシヤサをおろす。ついで釜石市内の「あんびしやす」の物資倉庫へ行き、一度運んできた物資をおろす。

大島さんが今日行く二ヶ所の世帯数と考え、リフト付バスに四十近く積み直す。

11時半過ぎ、雇用促進住宅日向宿舎に着く。30箱近くおろす。並べた(く)1種の部屋を順に声をかけた。60代男性2人ほどは どうも警戒されている感じ。女性ボランティア1人が必要と思う。17人おろして、支援物資もっていかれる。男性の方から「おーい」さし入れ、喜んで



釜石・雇用促進住宅 日向宿舎にて 13:48

11時近く、2人で下った。2棟目は14人おろした。杖とフカサの女性の高齢者の物資をばこんでいく。道々、話す。



釜石・天神町仮設住宅 25棟 134世帯 15:19

う。2棟目う 声をかけに行く。11時10分過ぎ 10世帯おろし、9回声をかけに行き、10分おろしておろしたので、多分、80世帯は来られたと思う。半袋をみつけた。「うん、これは日焼けした」と笑顔でもって11時過ぎる。

物資の流水を一瞥り見ることができ、今後の活動に生かされたいと思う。大島さんの奮闘を見つにつけ、活動日には、ぜひボランティア男性2人女性1人 行って11時おろすと嬉しい。

この物資配布は、互換梱包者による活動である。ぜひ参加してほしい!!



おもしろい笑顔



お嬢で来られた

あざやかな手さばき!!



遠野カマエの責任者：佐藤博紀さん、あざやかな手さばきでサンマの腹をヒリ出している様子。今更におかす? 電子レンジでチンして焼き魚にするそう。1/20 9時全体ミーティングで役割の一人としてアゲー!! 気にはな

2/2 (木) ボランティアミーティングはPM5:10〜男子宿泊棟
2/1 (水) の宿泊: 43人、活動力: 80人

2/2 (木) 天気 11 雪のち晴れ
気温 -9°C (低)
-2°C (高)
降水確率

まごころ種 募集

くわしくはHPへ